

感染性胃腸炎の集団発生について

(曾爾小学校)

平成24年12月6日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通) 0742-22-1101(代表)
西元(3132) 古川(3135)

12月3日(月)、曾爾小学校から、嘔吐・下痢の症状を訴える者が発生しているとの通報が桜井保健所にありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 12/2 児童、職員が嘔吐・下痢等の症状を示す
- 12/3 小学校から桜井保健所に連絡があり、桜井保健所が小学校を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 12/4~6 学校閉鎖を実施
- 12/5 県保健環境研究センターにおいて8名(児童6名、職員2名)の検便を実施

2 施設

- 施設名 曾爾村立曾爾小学校
- 校長 松岡 清之(まつおか きよゆき)
- 住所 宇陀郡曾爾村大字長野62 TEL: 0745-94-2020
- 児童数 42名(男: 25名 女: 17名)
- 職員数 14名(男: 5名 女: 9名)

3 症状

下痢・嘔吐・腹痛・発熱

4 発症者数(12月6日現在) 23名

- 児童 20名(男10名、女10名) 7歳 ~ 12歳
- 職員 3名(男1名、女2名) 20歳代~60歳代(教員)

5 検査状況

- ・県保健環境研究センターにおいて、12月5日に児童6名(男4名、女2名)、職員2名(男1名、女1名)の検便を実施し、全員からノロウイルスを検出。

6 その他

- ・12月6日現在、有症状者は8名(児童6名、職員2名)で、全員軽症で快方に向かっている。
- ・12月6日までに、児童の家族16名が吐き気、嘔吐、下痢等を発症した。
- ・保健所は、小学校に対して児童および職員の手洗いや、消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数: 17施設 (昨年同時期 4施設)
患者数: 458名 (134名)

感染性胃腸炎が流行しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。